

**計算結果チェック機能
(i-Reporter for Windows)**

Rev.1.0.0

2019/03/12

改訂履歴

日付	対応バージョン	ページ	改訂内容
2019/3/12	Ver.4.1	--	初版を発行しました。

● 機能概要

i-Reporter では、保存帳票を開くときに計算式クラスターの再計算を行っています。

本機能は、帳票に保存されている計算式クラスターの値と、再計算後の値を比較し、双方の値が同じかどうか確認する機能です。

● 利用シーン

本機能を使用すると、お客様帳票を開くときに発生する i-Reporter の計算処理に問題がないことをお客様ご自身で確認することができます。

例えば、下記のように、i-Reporter アップデート時に計算式クラスターの値の確認にご利用ください。

1. 1 端末をアップデートし、本機能で計算処理に問題がないことを確認
2. すべての端末をアップデートする

● 比較内容

下記の値を比較します。

- ・サーバー保存、ローカル保存帳票の計算式クラスターに設定されている値
- ・帳票を開くときに計算式クラスターを再計算した後の値

● 手順

1. 歯車アイコン > 設定 > 計算結果チェック機能 をオンにします。
2. アプリケーションを終了し、再起動します。
3. 帳票ライブラリーより、チェックを行いたい帳票を選択し[計算結果チェックを実施する]ボタンをクリックします。

● 比較結果

比較結果をダイアログで表示します。

比較の結果、一致しない計算式クラスターがある場合、[ログ出力]ボタンからログを出力し、サポート WEB よりご連絡ください。

● 注意事項

- ・[計算結果チェック機能]をオンの場合、i-Reporter は[計算結果チェックモード]で動作します。
[計算結果チェック機能]以外の機能は使用できません。
- ・[計算結果チェック機能]をオンにした後、次の起動時より[計算結果チェックモード]で動作します。

※Windows 版 i-Reporter のみの機能です。(iOS 版、iPhone 版は未対応です。)